

事業所の方へ

就労証明書記入について

1 業種

- ・就労者(証明書日時点で就労している者以外にも、就労開始予定者や復帰予定者を含むものとする。)が従事している業種として当てはまるものに○をつける。
- ・当てはまるものがない場合には「その他」を選択する。

2 雇用(予定)期間

就労者と雇用契約期間の有期・無期の別を記載すること。

- ・有期…雇用契約期間を記載 備考欄に更新の有無について○をつける。
- ・無期…雇用開始日のみ記入し、雇用終了日の欄を空欄とする

3 勤務先事業所名・住所・電話番号

就労者が通常勤務している事業所について記載すること。

4 雇用の形態

- ・選択肢から当てはまるものに○をつける。
- ・農業に従事する方…民生委員さんの証明を必要とする場合は、各地区の民生委員へ依頼をしてください。

5 就労時間

固定就労…日々の就労時間が定められた就労者について、通常就労する曜日を選択し、休憩時間を含めた一日の就労時間及び1週間当たりの就労時間を記入する。

変則就労…日々の就労時間が定められていない就労者について、単位期間として当てはまるものを選択肢から選択し、当該単位期間当りの就労時間を記入する。

6 就労実績

- ・過去3か月分の1か月当たりの就労日数を記入する。
- ・3か月以上の実績がない場合は、実績がある月について記入した上で、今後の就労見込みを記入する。

7 産前産後休業の取得

- ・労働基準法に基づく産前産後休業取得状況として当てはまる選択肢に○をつける。
- ・取得期間(証明日において産前・産後休業の取得前又は取得中である場合には、取得予定期間)を記入する。

8 育児休業の取得(予定期間)

- ・育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律第2条に規定する育児休業の取得状況として当てはまる選択肢に○をつける。
- ・取得期間(証明日において育児休業の取得前または取得中である場合には、取得予定期間)を記入する。

※保育所等の利用が可能になった際に育児休業を短縮することができる場合には、短縮可能期間の欄に復職可能な年月日を記入する。

※保育所等の利用が困難な際に育児休業を延長することができる場合には、延長可能期間の欄に育児休業延長可能年月日を記入する。

9 復職年月日

- ・育児休業等を終了し、復職した者について、復職した年月日を記入すること。また、現在休業している者については、復職予定年月日を記入する。

ご不明点がありましたらご連絡ください。

小山町役場 こども育成課 0550-76-6126